

# 小竹ひろ子

事務所ニュース

くらし子育て防災 3つのあんしん 届けます



連絡先  
小竹ひろ子事務所  
文京区白山3-2-5  
電話 3815-9301  
FAX 3815-7663

## 「0310原発ゼロ☆大行動」に参加し、思いをあらたに

前都議会議員

小竹ひろ子



三月十日、日比谷野外音楽堂での「大行動」の集会に参加しました。着いた時、会場内は溢れんばかりの人。ひと・ひとでしたが、何とか会場内に入り込めました。

主催者の一人、ミサオ・レッドウルフさんが、「原発推進勢力が再び咲いたが、二年目を迎えた今、世論をさらに盛り上げ今年を原発ゼロの元年にするために一丸になりましょう」と訴えると参加者から「そうだ」の

声飛び、私も思わず手が震えました。福島原発事故の原因がいまだに究明されず、避難されている人は一五万人を超え、被害は拡大して、原発事故の「収束宣言」とは程遠い現状です。それでも安倍内閣は、「あらたな安全基準をクリアすれば原発再稼働を進める」といいます。



写真=中央が小竹前都議 (日比谷野音)

痛くなるくらい拍手をしていました。

発言者の鈴木かおりさん(いわき市)の、「福島は二年前のまま変わってはいませぬ。子供たちの命は危険に晒されている。毎週五〇人ずつ沖繩の久米島に送り保養させている。そこでの検診では甲状腺の発症や異常が出ています…」との報告に、胸が締め付けられ、原発ゼロの思いをあらたにしました。

福島原発事故の原因がいまだに究明されず、避難されている人は一五万人を超え、被害は拡大して、原発事故の「収束宣言」とは程遠い現状です。それでも安倍内閣は、「あらたな安全基準をクリアすれば原発再稼働を進める」といいます。

集会后、国会請願デモへ。煙霧と強風を突いてドラム隊を先頭に数万人に膨れ上がったデモ行列は続きます。小さな子どもと一緒に参加

したお母さん方も大勢来ていてそれぞれ手書きのプラカードを掲げます。こうして参加者一人ひとりが原発ゼロの思い込めて国会周辺を一步一步踏みしめました。

前日は明治公園でも「さよなら原発大集会」が開かれるなど、この日を中心に全国各地で三〇〇を超える集会やデモが行われ、原発ゼロへの熱い連帯の大きな輪が作られました。



働く人たちの賃上げ、消費税増税反対!



3・13 重税反対文京区民集会

13日昼前に、重税反対文京区民集会(主催は実行委員会)が窪町東公園で開かれました。集会后、礪川公園までパレードがおこなわれ、増税反対をアピールしました。

東日本大震災から2年、千石白山支部の党员と後援会員の皆さん、国府田久美子区議と被災者支援の募金を訴える(11日千石駅ばばす前)。小学生からも募金が寄せられ義援金は8,082円でした。

